



ほっと通信 4月号

親子支援だより No.1

平成30年4月7日(土) 浜松学院大学付属幼稚園
教頭：山梨明子 著発行 / 心の相談員：中島祐子 添文

春めいてきたと思ったら急に汗ばむほどの陽気に体がウズウズ…！仕事と家事の合間に近所の公園の桜を見るため子どもと一緒に走っていきました！そうしたら、桜の木の周りにはたくさん子どもや散歩の犬や虫がいました。桜の木の下にもダンゴムシ家族がモゾモゾ！小さな生き物が大好きな私にはたまらなく楽しい瞬間。そう、生き物と言えば、ここ2~3年ずっと欲しくて迷っていた昆虫図鑑をついに購入しました。『世界一うつくしい昆虫図鑑：クリストファー・マーレー著/宝島社』です。昆虫の生態図鑑ではなくカラフルな昆虫をアートデザイン仕立てに作られたような図鑑なのですが、これがまた眺めているだけでうっとりため息が出てしまう鮮やかな色彩。以前皆さんにちょっとお話しした『蜘蛛の巣』も美しいのですが、この昆虫類も美しい！こんなに小さな生き物なのに綺麗な姿形。そして生きる術をちゃんと知っている…。自然ってすごいなあ。それらを作った神様(地球)ってすごいなあ…。そして、自分もそんな生き物のひとつだと思うと、なんだか「そのまんまでいいよ」と認められたような気がして勝手に安心するのです。

…と。虫の話で始まってしまい失礼しました！さあ、虫も元気に飛び回る4月になりました！今年度も皆さんと一緒に色々な気持ちを共有しながら、「楽しい園生活」と「ご家庭の喜怒哀楽満載の育児タイム(笑)」をサポートしていけたらいいなと思っています。そして、昨年発行している「ほっと通信」は、毎日子育てに全力投球しているお母さんがこのお便りを読んで…①ほっとひと息つきながら、②ほっと安心し、③ほっと(HOT)温かくやさしい気持ちになれる…。そんな気分になれるといいな…という願いを込めて作っています。(時々、私自身の失敗談や反省も込めていますが…)また、昨年度末に頂いた皆さんの感想やご意見も次号から取り上げていきたいと思っています。この通信もみなさんと『つながる』ひとつのきっかけにして、たくさんお話ししていきましょうという気持ちです。どうぞ気楽に読んで下さいね♪また、今年度も『心の支援員の中島祐子さん』と一緒に親子支援を担当します。育児って本当に奥が深い！子どもと楽しい時間を過ごしたいのに、どうもうまいかない…。なんだか辛くなってきちゃった…そんな時は、どうぞ独りで悩まず「ちょっと聞いてよ〜」とお話し下さいね。聞いてもらうと気持ちが軽くなることってありますから！カウンセリングは基本的に毎週木曜日実施していきますが、園行事や活動の兼ね合いで変更になる場合もあります。詳細や予約方法は以下の内容をご確認ください。今年度も皆さんと一緒にたくさん笑い合えるといいな♪どうぞよろしくお願いします。🌸山梨明子🌸

【4月カウンセリング日程】

- ◎4月12日(木)空きはありません
- ◎4月19日(木)空きはありません
- ◎4月26日(木)午前中は父母の会総会
午後の枠に空きはありません

【5月カウンセリング日程】

- ◎5月10日(木)11:00 空き有
- ◎5月17日(木)9:00, 10:00, 13:00 空き有
- ◎5月24日(木)10:00, 11:00, 13:00 空き有
- ◎5月31日(木)すべての枠が空いています

ご入園、ご進級のお喜びを心より申し上げます。

親御さんの心の支援担当の中島祐子です。『ほっと通信』ってなあに？という方々もおられますので、今回は、改めて自己紹介から始めたいと思います。私は、現在25歳(長男)・20歳(次男)・13歳(長女)の、どちらかと言えばぶきっちょタイプのお母さんです。悲喜こもごもの付属幼稚園ライフを、3人のユニークな子ども達と共に過ごせたことは、一生の宝物です。特に集団生活の流れに乗りづらかった長男の年少時は、初めての子育てという緊張と気負いもあり、とまどうことがいっぱいでした。実家も遠く、夫も多忙で、私自身、長女ということもあったからか甘え下手、心配性で悩みをひとり抱えがちな性格でした。(基本、変わっていませんが…)けれども、小さな悩みから大きな悩みまで親身に耳を傾け、労ったり励ましたりして下さる心在る方々との出会いを通して、不器用な自分なりに少しずつ前に歩を進めることができました。我が子がお世話になったこの幼稚園で、少しでもあの時いっぱい助けて頂いたご恩返しができたら…。そんな思いであります。臨床心理の学びと出会ったのも、我が子との悩みを通し、自分自身が抱えてきた大切な課題に気づかせてもらったことがきっかけでした。悩みの真最中は、“子ども=悩ましい存在”という捉え方だったのですが、振り返ってみると、私の方が勝手に問題を作り出し、我が子を悩ましい存在と決めつけてしまっていたのだなあ、胸の痛みと共に認めざるを得ない心境です。同時に、私自身の子ども時代にやり残したことを発掘し、育ててくれた我が子達に、感謝でいっぱいです。

幼稚園で専任のカウンセラーがいるところは、とても少ないです。それだけ付属幼稚園は、この大切な時期に“親子で育つ”という営みを重視してくれているのでしょう。悩みごとの奥には、素晴らしい宝物が隠れている可能性があります。思春期の娘相手に四苦八苦のいまだ未熟な母でもある私ですが、今年度も皆さんと共に歩ませて頂きたい、どうぞよろしく願いいたします。

・ほっと通信のご感想やご意見も、いつでも大歓迎です。

【今月のほっとアドバイス】

幼稚園時代ならではの我が子のつぶやき…笑わせてくれたり、ドキっとしたり、はっとさせられたり、ホロッときたり…心に響いたつぶやきを、書き留めてみませんか？

え？そんな時間ない？トイレに専用のノートを置いて書き留めるというのはいかがでしょう？他の家族も一緒に参加したり分かち合ったり…ほっと通信になるかも♪



予約の取り方について(9:00~14:00の時間帯で50分間のカウンセリングを行います)

- ◎カウンセリングは守秘義務を厳守します。また、カウンセリングの対象は付属幼稚園の保護者となります。予約の際は、在園保護者を優先しますが、空き状況により、未就園児活動に参加している保護者(当園に入園予定の方)と、当園卒園の保護者(卒園から1年以内に限る)を対象に、予約をお受けすることができます。また、未就園児のお子さんを連れてカウンセリングをする場合、託児を依頼することも可能ですのでご相談ください。(1回1,000円の実費)
- ◎カウンセリングの予約は、幼稚園に電話(☎72-5193)をし、希望の日時をお知らせください。その場で空き状況をお伝えして日時を決定します。(幼稚園の会議室で実施します)カウンセリングは無料です。
- ◎カウンセリング開始時間までは幼稚園職員室西側の廊下の待合椅子でお待ちください。